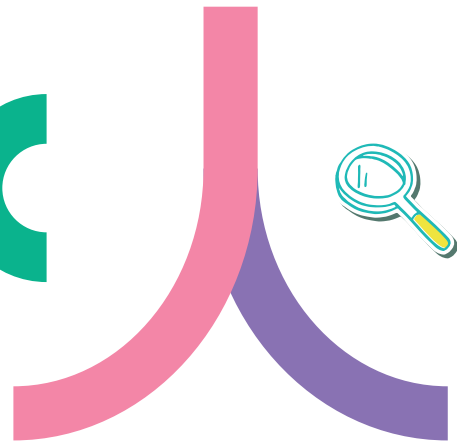
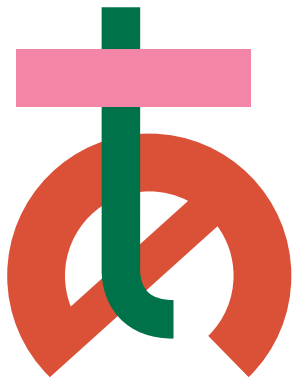
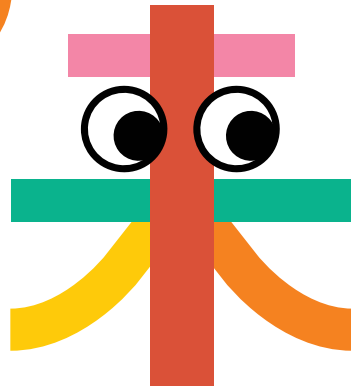
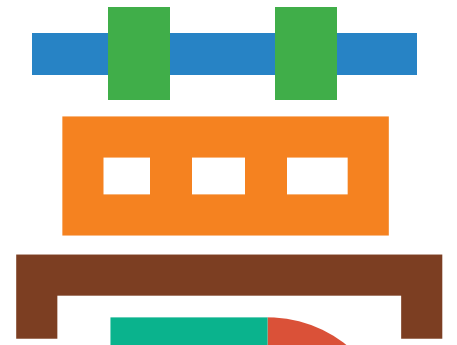
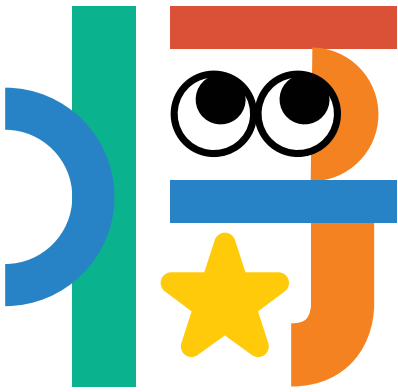




新聞で
見つけた!



「やりたい!」のきっかけ、新聞で探してみませんか?

子どもたちが新聞で見つけた 「将来の夢」をご紹介します！

日本新聞協会は2023年夏、オンラインコミュニティ「おうち学習の“ワッ!”くらぶ」で、新聞記事で見つけた将来の夢やあこがれの人を募るキャンペーンを実施しました。この冊子では、応募作品の中から、選りすぐりの8作品をご紹介します。私たちは、新聞が子どもたちの関心の幅を広げ、将来について親子で話し合うきっかけになることを願っています。

2023年11月

目次	3	FILE 01	宇宙飛行士	
	4	FILE 02	消防士	★
★	5	FILE 03	ケーキ屋さん	
	6	FILE 04	恐竜博士	★
	7	FILE 05	パティシエ	
★	8	FILE 06	サッカー選手	★
	9	FILE 07	表現者・俳優	
★	10	FILE 08	バスケットボール選手	
				<small>※夢を書いてくれたお子さんの年齢は2023年11月1日時点のものです。</small>
	11	ワークシート	新聞で「あこがれの職業・あこがれの人」を探してみよう	
	12	新聞社のお仕事紹介①	東京新聞・奥野斐さん	
★	14	新聞社のお仕事紹介②	毎日新聞・斎藤広子さん	★
	巻末		小学6年生に聞いた! 将来就きたい職業ランキング	



おうち学習の“ワッ!”くらぶ
サイトはこちらから▼



おうち学習の“ワッ!”くらぶとは？

子育てや家庭学習の悩み、みんなで話し合おう！

家庭学習、みんなどんなふうにサポートしているの？

子どもの「得意なこと」、ちゃんと伸ばしてあげられているかなあ…。

子育てで、困ったときに気軽に相談できる場があったらいいな。

子育て中のママ・パパが集まるオンラインコミュニティ「おうち学習の“ワッ!”くらぶ」は、そんな保護者の皆さんの声を基に2021年にスタートしました。子どもとのコミュニケーションを深める方法や、新聞を使った家庭学習のアイデアをメンバー同士で話し合っています。

あみさん
(7歳*女の子)

「地球や星々が輝いていた」若田さんの言葉に共感！

若田さん 宇宙飛行士候補にエール

オンラインで記者会見する宇宙
飛行士の若田光一さん=5日

ISSから帰還会見「最先端見て学んで」
三月に国際宇宙ステーション（ISS）から帰還した宇宙航空研究開発機構（JAXA）の若田光一飛行士（五九）が五日、米テキサス州のジョンソン宇宙センターからオンラインで記者会見し「自分の経験を仲間の宇宙飛行士と共有し、日本の有人宇宙活動の発展に寄与したい」と語った。

若田さんは昨年十月、米フロリダ州のケネディ宇宙センターからISSに出発。新型太陽電池パネ

ルの設置準備のため二回の船外活動に取り組んだほか、月面探査車の開発を見据えた実験もこなした。現在はジョンソン宇宙センターで筋力やバランス感覚を回復するためのリハビリ中という。

若田さんは、自身初となった船外活動を「地球や星々が輝いていた。船内からとは全く違う広い視野を自分の目前に見ることができた」と振り返り、ISS滞在中の二月に誕生したJAXAの新たな飛行士候補の諏訪理さん（四〇）と米田あゆさん（三〇）に対し「世界の有人宇宙活動の最先端を見て学んで、自らの資質や能力を高めてほしい」とアドバイスした。

若田さんは帰還後、米航空宇宙局（NASA）が行った国際月探査「アルテミス計画」の飛行士発表の場に同席。「月の有人探査が本格的に開始される。その先の火星まで大きく飛躍する時代に入ったと実感した」と力を込めた。

若田さんの宇宙滞在は計五百回で日本人最多。滞在日数も通算五百日を超えた。

【あみさんの夢】

投稿者 ばななさん
新聞名 中日新聞
掲載日 2023年4月6日付朝刊
コメント

「地球や星々が輝いていた。船内からとは全く違う広い視野を自分の目前に見ることができた」という記事に共感していました。七夕の短冊に「うちゅうひこうし」と書きました。太陽や地球、星、ロケット、土星に「実際に行ってみたい」と描きました。プラネタリウムにもまた行きたくなったと言っていました。笑





ていーくん
(5歳*男の子)

消防士 Firefighter

災害ニュースが親子の会話の端緒に

「今回も大丈夫」は危険



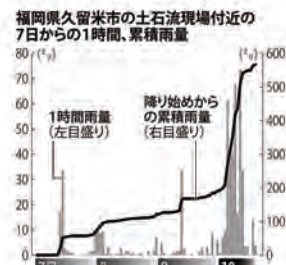
九州北部で9人が死亡するなど甚大な被害をもたらした記録的大雨から、17日で1週間。土石流が発生して男性1人が死亡し、5人が重軽傷を負った福岡県久留米市田主丸町竹野地区では、多くの住民が逃げ遅れ、一歩間違えれば被害がさらに拡大していた可能性もあった。山裾の地域で土砂災害への意識が高かったにもかかわらず、避難行動を始める「避難スイッチ」は発動しなかった。前兆を感じながら、危険な状況でも少しの変化なら「日常のこと」と認知する「正常性バイアス」が働いていた可能性も浮かぶ。

九州北部大雨1週間

「1階に避難したけど、床がグラグラしている。死ぬかもしれない。そうなら、10日前9時半ごろ、竹野地区に住む中野明子さん(76)は、近くの「尾川台」に住む40代の娘から切羽詰まった声で電話を受けた。娘は「ゴッ」という音を聞き、急いで自宅へ向かい、10代の息子と駆け上がった。このころ1階に土石流が襲った。娘の腰を、中に中野さんは「ソッ」とた。急いで消防に救助を求めたが、救助要請が相次ぎ、即座に対応できない」と告げられた。正午ごろに助けられ、幸い娘らにけがはなかった。

災害多い地域避難に二の足

夜明け前、雨脚は急激に強くなる。10日午前4時までの1時間に福岡県久留米市田主丸町竹野地区に降った大雨は、非常に激しい雨を観測。竹野地区に住む大塚ヒロキさん(76)は、近くを流れる川で「ゴロゴロ」と石が転がるような音を聞いた。気象庁や自治体の対応はうだたつた。7日からの雨で、市は市立竹野小が指定避難所として開放したが、大雨警報が解除され9日午後3時になった。閉鎖した。警報は10日午前0時分に大雨警報を再び発表。同3時9分に福岡県に現状降水帯の発生情報を出した。市は同3時45分に避難指示を発表。同日午後3時、40分に大雨特別警報を発表。その36分後に市は警戒レベル5の緊急安全確保を発令した。



福岡県久留米市の土石流現場付近の7日からの1時間、累積雨量

7日	0	10	20	30	40	50	60	70
8日	0	10	20	30	40	50	60	70
9日	0	10	20	30	40	50	60	70
10日	0	10	20	30	40	50	60	70

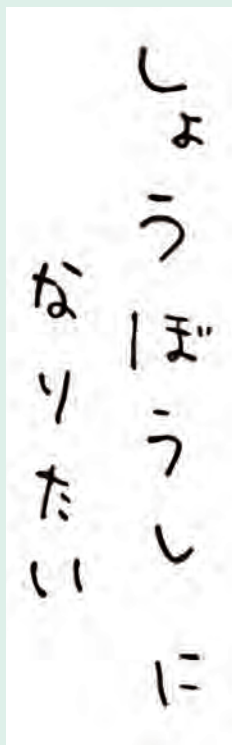
10日の出来事

0時 34分	大雨警報発表
3時 9分	福岡県に線状降水帯の発生情報
45分	市が避難指示を発令
5時 37分	竹野小に避難所開設
6時 40分	大雨特別警報発表
7時 16分	市が緊急安全確保を発令
8時まで	雨が一時的に弱まる
9時	竹野小の避難者は1人
15分まで	耳納山の1時間雨量が観測史上最大の91.5mmに
半ごろ	土石流発生

「雨が落ちて落ち着いたらいいが、そこから同9時半までの1時間に観測史上最大の91.5mmの激しい雨が降った。そして同9時半ごろ、土石流が発生した。被害の全容はいまだ明らかでないが、複数の家が押し流され、少なくとも10人が巻き込まれた。市によると、同8時時点で避難所に避難したのは1人だけだった。降り始めから10日までの累積雨量は567mmで、7月の平均1カ月雨量の約1.3倍に達した。久留米市の原口新五市長は「4日間雨が降り、住民も4日間避難することはなかなか難しい」と振り返る。市内では18カ所で土石流が起き、集落に流れ込んだのは竹野地区の1カ所のみ。周辺は県の土砂災害特別警戒区域や土砂災害警戒区域に指定され、多くの住人はそのことを知っているが、口を突いたのは、「これまで災害がなく大丈夫だと思っただけで、まさかここまで土砂が来るとは思わなかった」という言葉だった。

耳納山麓周辺の災害の歴史に詳しい九州大の西山浩司助教(気象工学)によると、耳納山の山裾は過去に土石流被害が起きていた長い歴史があり、約300年前には大規模な土石流で複数の家が流失。最終的には1946年と55年にも水害で土石流被害が発生した。西山助教は2018年から竹野地区で災害伝承センターを開設し、早期避難の重要性を訴えていた。西山助教は「これまで災害を経験していないから今回も大丈夫」という認識が危険」と指摘。「災害はまさかではなく、いつか来る。適切な災害伝承を復活させるなど地域住民に災害リスクを認識してもらい防災意識の向上につながる情報伝達が大切だと訴える。」(福岡県久留米市田主丸町)

【ていーくんの夢】



表層崩壊が多発 土石流に

今回の土石流が起きたメカニズムはどうだったのか。九州大の空間情報学(防災地盤工学)によると、福岡県久留米市田主丸町の竹野地区の背後にある標高800mほどの山が連なる耳納山で、雨で岩盤より上の比較的薄い土層が流出する「表層崩壊」が多発して泥に水気を含む土砂が集まり、そこに短時間で激しい雨が降って大規模な土石流となったという。土石流は、流れ出る土砂の量が飛躍的に

多くなるため、集積まで達すると非常に危険だ。過去には大きな被害も出ており、2013年の伊豆大崩土砂災害では、死者・行方不明者39人、14年の広島市の土砂災害では70人以上が死亡した。今回の大雨で、住宅2棟を巻き込み3人が犠牲となった佐賀県唐津市玉玉町の現場でも発生したとみられる。長時間がしとしと降るより、短時間にまとまった雨が降った方が土石流が起きやすく、竹野地区で土石流が発生した時間とさ

れる10日午前9時半までの耳納山の24時間雨量は402.5mmで観測史上最大だった。地区を流れる千ノ尾川上流には砂防ダムが設置されていたが、空間教授は「土砂の量が多くて食い止められなかったのだろう。これだけの降雨があるとリスクは飛躍的に高まる」と話す。

空間教授は「地滑りなど他の土砂災害に比べ移動速度が遅く、流下距離も長い」と危険性を強調する。一方で発生前には、斜面から水が染み出たり山鳴りがしたりするなどの前兆現象があり「このような現象を見逃さず早めに避難することが大切」と呼びかける。【城島勇人、五十嵐隆治】

投稿者 cocoさん
新聞名 毎日新聞
掲載日 2023年7月17日付朝刊

コメント
新聞の見出しだけみて話しても、まだ難しいようでピンとくるものはなかったけれど、テレビで災害のニュースなどを見て、消防車は知っていて、「消防車に乗りたい」というので、それなら「消防士さんだね」と話しました。

ケーキ屋さん Pâtissier



ママちゃん
〈6歳*女の子〉

きっかけは、真っ赤ないちごの写真



イルミネーションがまばゆい市街地に雪が降る。通行人が足元を気にしながら歩いていた10日夕、丁良高崎駅西口付近で。|| 古橋章太郎撮影

2月10、19日

— 高崎、前橋、沼田 —



梅が咲いて春の足音が近づくと2月は、雪も降る。前橋市での降雪の平年値は9センチと、1年で最も多い。この時期の平野部の雪は「南岸低気圧」が原因であることが多い。列島の南海上を発達しながら進み、北から寒気を連れてくる。10日の雪も、この低気圧がもたらした。晴れの多い平野部が一転して、まるで雪国のようになった。イチゴ狩りが始まるのも

春の息吹そろり



この頃、前橋市西大室町の「れいわイチゴ園」では、甘みと酸味のバランスが良い「やよいひめ」や、やわらかく甘みの強い「章姫」など8品種が栽培され、食べ比べが楽しめる。シーズンは9月中旬頃まで続く。

●10日、朝からしんと降り続けた雪。並木道は人通りが少なく、静寂に包まれた(午後、前橋市)。|| 桜木優樹撮影

●10日、朝からしんと降り続けた雪。並木道は人通りが少なく、静寂に包まれた(午後、前橋市)。|| 桜木優樹撮影



ホールの座席を埋めるように飾られたひな人形(19日、沼田市で) = 阿部文彦撮影

投稿者 リブさん

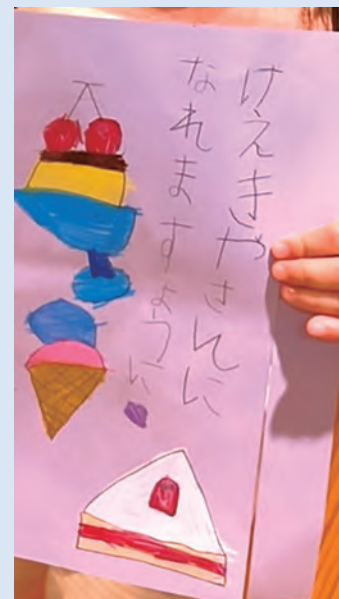
新聞名 読売新聞

掲載日 2023年2月22日付朝刊

コメント

新聞を見て将来の夢を見つける。うそのようだけど、ホントにそんなことがありました。長女が新聞を見ていて、大好きないちごの写真を発見。「ママ～！見て。いちご狩りだって～！行きたい!!」と。6歳の次女と一緒に新聞をのぞき込むと、女の子が真っ赤ないちごをじっと見つめている写真が。私と長女が新聞から離れた後も次女はずっとその写真を見ていて、そのあと幼稚園へ。幼稚園で描いてきたらくがき帳には、ケーキの絵がたくさん。「ケーキやさんになりたい!」と。いちごの写真を見て、ケーキ屋さんになりたい。もちろん今年の短冊に。子どもって素敵!!

【ママちゃんの夢】



ふみくん
(7歳*男の子)恐竜博士
Paleontologist

帰省先で見つけた化石の記事に興味津々!

恐竜の骨格標本 迫力の15点

姫路科学館で特別展

全長6mの「サイ
カニア」の全身骨
格標本=いずれも
姫路科学館

開館30周年の記念企画で、岡山理科大恐竜博物館などが協力した。メインの標本は、背中から尾にかけて大きなとげがあるサイカニアの全身骨格。肉食恐竜から身を守るため亀の甲羅のように骨で覆われていることが分かる。大型肉食恐竜ティラノサウルスとタルボサウルスの頭の標本は並べて展示し、あごの大きさや獲物を立体的に捉える視野の広さを解説している。

草食恐竜「ヤマトサウルス・イザナギイ(伊弉諾の倭竜)」の歯骨標本は特別展のために姫路科学館が新調した。姫路市の男性が洲本市内で発見した歯の化石から、2021年に新種として命名されたことを記念した。

他にも、ゴビ砂漠での発掘の様子を紹介したパネルや恐竜の頭骨の組み合

恐竜の化石を実物大で再現した特別展「HOT! 恐竜発掘最前線」が29日、姫路科学館(姫路市青山)で開幕した。全長6mの大きい竜「サイカニア」や、頭だけでも大きなティラノサウルスなどの標本15点を展示。モンゴル・ゴビ砂漠の発掘現場写真を床に敷き詰めたコーナーもあり、研究者気分が味わえる。(森下陽介)



ティラノサウルスなどの頭の大きさを近くで見比べられる展示

発掘現場の様子 パネルで紹介

寄せパズルなど、親子で楽しめる企画が並ぶ。姫路市飾磨区から訪れた大角楓真ちゃん(4)は、鋭くこがった化石の爪や歯に夢中で「大きくて怖いけど、かっこいい」と目を輝かせていた。

8月28日まで。午前9時半~午後5時。火曜休館。一般500円、小中高生200円。期間中、同館プラネタリウムで恐竜映画の有料上映もある。姫路科学館 ☎079・267・3001



【ふみくんの夢】

きょうりゅうはかせ

投稿者 みかさん

新聞名 神戸新聞

掲載日 2023年7月30日付朝刊

コメント

恐竜が大好きな7歳の息子。帰省先の関西の実家で、恐竜の化石の記事を見つけて興味津々! この夏休みは近くの施設で、化石発掘体験を予約しているのもあり、将来は恐竜博士になるのもいいなあってさう(^) 息子のお気に入り恐竜はスピノサウルスです♡



食べたい! 高校生が作ったタルト

洋菓子コンテスト 真狩高V3



①最優秀賞を受賞した真狩高の松本姫和さん(右)と山下みのりさん(左)受賞作品の「ごろっとまるっとアロニアタルト」



(三浦高志)

地元産アロニアをタルトに

【三笠】道内の高校生が洋菓子作りのアイデアと腕を2人1組で競う「ハイスクールパティシエロワイヤル」の本選が29日、三笠高の研修施設「エソール」で開かれ、真狩高の「ごろっとまるっとアロニアタルト」が最優秀賞に選ばれた。同校は3年連続の受賞。

大会は6回目で、9校21組の中から書類審査を通過した5校8組が本選に出場した。

最優秀賞を受賞した真狩高3年の松本姫和さん(17)と山下みのりさん(17)の作品は、タルト生地、ペース

ト状にした地元産の果樹アロニア、生クリームを3層にした。2人は「アロニア特有の渋みを調整するのが難しかった。さっぱりとした甘さに仕上げたと思う」と話した。

最優秀賞と、優秀賞の「キャラロットエクレア」(北海道文教大付属高)、奨励賞の「サクとろー道産子ミルクアイユ」(三笠高)、審査員特別賞の「どさんこいちごのミルクパルフェ」(静内農業高)の上位4作品は商品化され、道内のセイコーマートで10月ごろ販売される。

投稿者 ゆずさん

新聞名 北海道新聞

掲載日 2023年7月30日付朝刊

コメント

お菓子作りや工作など細かい作業が大好きで得意な娘。新聞に載った高校生の洋菓子コンテストに興味を抱きながら、発売されたら真っ先にコンビニエンスストアに買いに行こうと笑顔で話してくれました。毎回、素敵な洋菓子が選ばれるコンテストは、大人の私でも興味深く、毎回買って食べるのがすごく楽しみなんです!! 考えて生まれたものが選ばれて商品化するのは最高の瞬間だと思いますね! 素晴らしい!

【まおさんの夢】

パティシエになりたい。



げんたおうくん
(9歳*男の子)

サッカー選手

Football Player

あこがれのプレイヤーは三笥薫選手



サッカーの話 話をしよう

大住良之

「サッカーでは、無失点は勝ち点で2・5をもたらずと言われています」
浦和レッズは毎週マチェイ・スコルジャ監督の会見を実施しているが、7月からときおり監督に代わってコーチが出席している。監督によれば、それはスタッフに対する信頼とリスペクトを表すものだという。10日の会見では守備の指導を担当するボイテク・マコウスキ・コーチ(三)が話をした。
今季の浦和は23試合を戦って10勝8分け5敗。勝ち点38で4位は、まずまずの成績と言える。その原動力が首位

得点を増やす理想の守備

神戸と並んでリーグ最少の19失点という守備にあることは明らかだ。
23試合のうち無失点試合は9。ただそのうち無得点の試合(0-0の引き分け)が六つもあり、9試合で得た勝ち点は15。マコウスキ・コーチの言う「サッカーの常識」を大きく下回り、1試合平均の勝ち点は1・67にしかない。ただ、彼はこうも語る。
「無失点だから守備が良いというわけではありません。前線からのプレスでボールを奪い、そこから一気にチャンスにつなげて得点を挙げる」。それが私の考える理想の守備です」
浦和の総得点は28。18チーム中12位だ。規律のとれたチーム守備で失点は抑えられているが、「得点に直結する守備」はまだまだ発展途上だと言っ。
「いつプレスにいかか、チームとしての意思統一、FWがいかに高い強度でプレスをかけられるか、組織的プレスのための選手同士の連係」が、得点を増やす理想の守備の重要な要素だと語るマコウスキ・コーチ。
「カリスマ監督による指揮」は過去のもの。現代のチーム強化が、個々のスタッフの専門的な能力を最大限に発揮させて目標の達成を目指す「プロジェクト」であることが、よくわかる話である。(サッカージャーナリスト)

投稿者 げんたおうさん

新聞名 中日新聞

掲載日 2023年8月16日付夕刊

コメント
長男(9才)に書いてもらいました。
サッカーが大好きだからサッカーチームでがんばってます。三笥せん手にあいたい。

【げんたおうくんの夢】

サッカーせん手
三笥せん手にあいたい

表現者・俳優

Performer / Actor



マリーさん
(12歳*女の子)

ダンスと歌で人の心を動かしたい!

時代を変えたミュージカル

ミュージカル「シカゴ」は、「キヤレー」(1966年)で知られる作詞・作曲コンビ、フレッド・エイプとジョン・カンターによって書かれ、ホプ・フォックスの演出・振付のもと50年にブロードウェイで初演された。だが、翌年のトニー賞では10部門で「ミネー」が圧勝したからだ。

アンサンブル・ダンサーのオーディションを描いた原作は、無名ながら夢に進む若者たちの温かみを描いたことで、多くの観客の共感を得た。61歳で公演を果たし、当時のロングラン記録を更新した。

再演でロングランを記録した「シカゴ」は、60年代になって再びバイブル的な部門を獲ったのみならず、現在なおロングランしている。「シカゴ」の記録を破るどころか、歴代ロングラン2位に上っているのだ。初演より再演の方が長く続いた事例はほかにもある。だが、「これは感覚が鋭い作品は得意ではないが、このように起死回生の

シカゴ 現代を先取り 事件の戯画化 承認欲求強いヒロイン

小山内伸 (4)

Studies スタディーズ

「シカゴ」は1929年最大の娯楽殺人事件のニュースという設定で、クラブ歌手のエルマと愛人殺しのロッキーが収監された物語が始まる。獄中の二人

は、メディアにいかにか大きく取り上げられるかを競う。本作の最大の特徴は、歌の場面をすべてポードル(シカゴ)として提示することだ。MC(司会)が歌の紹介をする。歌は「シカゴ」に戯画的な要素が加えられている。ロッキーが歌う「コンニー・ハンニー」はMCに「職身的な夫へ捧げる」と紹介されるが、罪をかかっているロッキーたちが、た純粋な刑事の場でポードルを出すことで、夫を罰罰に懲らさず、罪を減らす。ロッキーはMCに「職身的な夫へ捧げる」と紹介されるが、罪をかかっているロッキーたちが、た純粋な刑事の場でポードルを出すことで、夫を罰罰に懲らさず、罪を減らす。



「シカゴ」の舞台の一場面。ロッキーとエルマの対峙が描かれている。(写真提供: 2009年のブロードウェイ公演) © The Musicors Collection Ltd./リノ・キーン・プロダクション



演劇界の巨匠、ジョージ・コックレルの演出による「シカゴ」の舞台の一場面。エルマとロッキーの対峙が描かれている。(写真提供: 2009年のブロードウェイ公演) © The Musicors Collection Ltd./リノ・キーン・プロダクション

このように徹底的に時局化して受ける感覚は、ベストな戦時が終結したばかりの75年当時よりも、現代の方がはるかに浸透していると言えよう。さらに、二人のヒロインは露骨に暗示する「美少女のモンスター」と言える。これもNSRが発達して以来、普及した現象だ。つまり現世になって、よって時代が「シカゴ」の世界に進んでいるのではない。

「シカゴ」はさらに、もう一つの記録を生んだ。2009年に映画化された「シカゴ」は、ミュージカル映画としては実に34年ぶりにアカデミー作品賞を受賞したのだ。

1960年代前半まではヒップしたミュージカルは大成功以来、人気が再燃し、それ以前からロングランの「シカゴ」がもつ特徴をそのまま映像に移植した。本館を築く映画化だった「シカゴ」(演劇界)

投稿者 げんたおうさん
新聞名 日本経済新聞
掲載日 2023年8月23日付夕刊
コメント

長男(8ページ)に続き、長女(小6)も書きました。私は表現することにとっても興味があり、昨年からダンスを始めました。12月にはミュージカルに出演します! この記事を読み、表情や声を通して人の心を動かし、心に残ることが出来る人になりたいと強く思いました。

【マリーさんの夢】

表現者



つつくん
〈7歳*男の子〉

バスケットボール選手

Basketball Player

中国での「スラムダンク」人気にびっくり!

アニメ映画「スラムダンク」の先行上映イベントに集まったファンたち。4月16日、上海市、井上亮撮影

「スラムダンク、我々の青春」 日本アニメ沸く中国

中国が今年、記録的な「日本アニメフィーバー」に沸いている。高校バスケットボールを題材にした映画「スラムダンク」の上映を控えた4月16日、先行上映のイベントが開かれた上海の映画館ロビーは満員電車のような状態だった。ポスターなどグッズが入った紙袋を我先にもらおうとするファン約1千人の熱気に満ちていた。

「全国制覇」アニメにまつわる垂れ幕がロビーに掲げられると、「おお」という歓声が上ががり、ファンはこぞスマホを向けた。会場にいた朱欣怡さん(35)は二十数年前、小学

生のときにテレビで放送されたスラムダンクを見て育った。「アニメの影響で男子はみなバスケットを始め、私たち女子はそれを見に行った」と懐かしがる。「スラムダンクは我々の世代にとって特別な記憶で、青春そのものです」

スラムダンクは、約6・5億円(約127億円)の興行収入を記録。4月20日からの公開にもかかわらず、並み居る中国映画などを抑えて4月の興行収入ランキング1位となった。

(上海・井上亮)

海外で日本アニメのヒットが相次いでいます。世界にファン層が広がる背景と課題に迫ります。

2面に続く

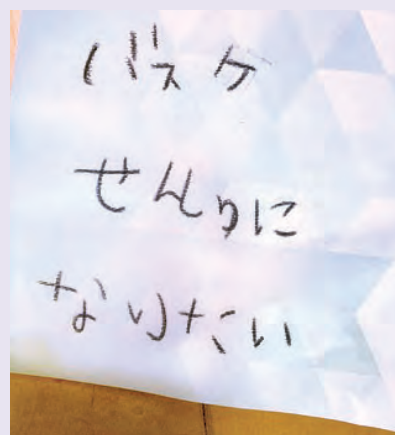
投稿者 こめさん

新聞名 朝日新聞

掲載日 2023年7月15日付朝刊

コメント 学校のクラブ活動でバスケットを頑張っていて、以前より年上の仲間からスラムダンクを借りて愛読していました。今回の新聞記事を読んで、世界でも人気であることに驚きと喜びを感じたようです。新聞の切り抜きを壁に貼って、「ぼくも、バスケット選手になりたい!!!」と目をキラキラさせて夏休みも練習を頑張っているの、家族皆で応援しています!

【つつくんの夢】



あこがれの^{しよく ぎょう}職業、あこがれの^{さが}の人を探してみよう!



でこんな **夢** を見つけたよ!

Blank area for writing the dream found in the newspaper.

※新聞で見つけた「わたしの^{ゆめ}夢」(あこがれの^{しごと}仕事、あこがれの^{ひと}人)を枠の中に書いてみよう!

しんぶん 新聞の ^{なまえ}名前

しんぶん 新聞の ^{ひづけ}日付

きじ 記事の ^{みだし}見出し

「この^{きじ}記事を選んだのはどうして?」理由^{りゆう}を書いてみましょう!



学校の朝学習や学童保育所でのワークなどにお使いください!

問い合わせ先: 日本新聞協会
電話 03-3591-4637 / メール kikaku@pressnet.or.jp

新聞社のお仕事紹介 ①

出前授業の裏側を聞いてみました！

「おうち学習のワッツ！くらぶ」の企画では、新聞記者の仕事に興味がある子もいました。そこで、東京新聞（中日新聞東京本社）の奥野斐さんに記者の仕事について話を聞きました。学校や図書館などで授業・講座の経験がある奥野記者。出前授業の舞台裏やママ・パパにおすすめの新聞の読み方を教えていただきました！

PROFILE おくのあやさん 奥野斐さん

東京新聞社会部記者。1983年、新潟県生まれ。2006年中日新聞社入社。半田支局（愛知県）、北陸本社報道部（石川県）、東京本社社会部、読者部を経て、20年から現職。子育て情報サイト「東京すくすく」の編集、ポッドキャスト「新聞記者ラジオ」の運営にも関わる。



——奥野記者の普段のお仕事を教えてください。

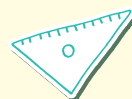
東京新聞の社会部という部署に所属して、取材や記事の執筆をしています。東京新聞は首都圏の1都7県に発行している新聞です。社会部は日々起こる事件事故から行政の話、裁判、社会問題や身近な話題まで幅広いテーマを扱っています。その中でも、私は保育や教育などの子どものこと、ジェンダー平等や、LGBTQなどの性的マイノリティーの課題を特に取材し、記事を書いています。

このほか東京新聞の子育て情報サイト「東京すくすく」の編集に関わったり、音声で伝えるポッドキャスト「新聞記者ラジオ」のパーソナリティーをしたり、紙面以外の発信もしています。

——取材以外にも、ポッドキャストのパーソナリティーも！記者のお仕事は記事を書くことだけだと思っていました！最近取材した内容を教えてください。

最近では、保育士1人がみる子どもの人数が日本は多いという「配置基準」の問題や、LGBTQの子どもや若者が正しい情報や支援を得られず、孤独や孤立を深めているという調査結果などの記事を書きました。

このほか東京の「リトル・インディア」と呼ばれる江戸川区西葛西のインドスィーツ店の記事を書く時もあり、国会議員の差別発言を取材する時もあります。女性、子ども、LGBTQを巡る課題など、自分の関心のあるテーマを継続して追いつつ、東京新聞では「東京ニュース」と呼んでいる街の話題、トレンドや政治経済に関係する問題までテーマは多岐にわたります。

新聞の読み方講座
親しみを持ってもらいたい

——学校や図書館で新聞の読み方を伝える「出前授業」もされていると伺いました。どんな授業（講座）ですか？

新型コロナウイルスの感染拡大前には、都内の中学校に実際にお邪魔して、新聞記者の仕事や新聞の読み方について何度

かお話しさせていただきました。

小中学生向けの出前授業では「新聞を手にとったことがある人？」と聞くところから始まります。さみしいですが、新聞を取っていない家庭もあるので、新聞にはどんなことが書いてあるのかや読むメリット、身近なSNSやネットニュースにも実は新聞記者が取材した記事が載っているといったことからお話しします。

そして、興味がある記事の見出しを読むだけでも社会のことがちよつとわかるよ、とお伝えしています。少しでも新聞に親しみを持ってもらえたらいいなと。

——記者さんの話を聞けるのは新鮮で面白そうですね。新聞を読んだことがない子どももいると思いますが、奥野記者が授業(講座)の際に心掛けていることや工夫している点を教えてください。

私が担当した出前授業では「東京新聞ができるまで」という12分ほどのDVDを毎回放映しました。記者の取材から執筆、本社での編集作業、印刷、配達までの一連の流れが実際の映像と合わせて流れるので「わかりやすい」と好評なんですよ。



新聞には政治経済のニュースから、街のイベントや新商品の発売、芸能、スポーツ、本の情報までさまざまな情報が載っていて、その記事を書く記者もいろいろな人がいます。

東京新聞の関連会社や施設にはプロ野球の「中日ドラゴンズ」や「ジブリパーク」もありますし、新聞社にはたくさんの部署、仕事があるので、そんな新聞づくりの裏側や、関わる人の思いなども少しでも伝わればと思っています。後日、いただいた感想などに「たくさんの人の手で新聞ができていますと知りました！」などの声を見つけると、うれしいですね。

ちなみに、子どもたちからは「有名人に会ったことはありませんか?」という質問もよく受けました(笑)。私が新人時代、取材の一環でレスリング女子のオリンピック金メダリストと一緒に練習させてもらい、羽交い締めにされたことを話すと、「すげー」という声や笑いも起きていましたね。

親子の成長に役立つ新聞 気になる記事だけでOK!

——仕事と子育てで忙しいと新聞を毎日読むのは大変...と感じることがあります。そんなママ・パパにおすすめの新聞の読み方のポイントを教えてください!

正直なところ、私も日々子育てに忙殺される中では新聞を隅々まできちんと読もうと思うと時間はないし、苦しくなる



かなと思います。少し早く起きた朝や、通勤の隙間時間などに、まずは気になった記事だけ読むのもいいのではないのでしょうか。

読むと、子どもの教育や親子のコミュニケーション、家計の工夫など、きょうから役立つ情報や知識が得られると思います。また、あえて新聞を読む時間を取ることが、慌ただしい子育てから離れ、落ち着いた時間を持つことにつながるかもしれません。



個人的なおすすめは、ニュースの経緯や問題点が簡潔にまとまっている「社説」です。新聞社のニュースサイトや子育てサイトで記事をまとめて読むのでもいいと思います。

——新聞を読む時間をとることが落ちていた時間を持つことにつながる、とはなるほど!と思いました。奥野記者は、お子さんとのコミュニケーションや家庭学習に新聞をどう活用されていますか。

そうですね。特別なことはしていません。わが家ではリビングに新聞が置いてあるので、子どもたちは四コマ漫画を見たり、べらべらめくって気になった部分だけ読んだりしているようです。いつも目に入る範囲に新聞があると、社会の出来事にも関心を持ちやすいのかなと感じます。

上の子は中高生向け新聞を読んでいて、以前、SDGsなどについて「新聞に書いてあった」と話すことがあったので、さらに興味が広がればと期待しています。私が子どもに読んでほしいと思った記事や、子どもが好きな音楽などが紹介された記事はシェアしたりもしています。

子どもが小さい時は新聞紙で剣を作ったり、丸めてボールとバットみたいにして遊んだりもしました。意外と新聞って使えるんですよ。

——子どもの近くに新聞を置いておく。大切なポイントですね!奥野さん、本日はありがとうございました。

※22年11月に公開した記事を基に編集しました。

新聞社のお仕事紹介 ②

新聞社の子ども向けイベントに込めた思いとは？

みなさんは、新聞社がお子さんの学びや成長につながるさまざまなイベントを開催していることを知っていますか？子ども向けイベントを企画・運営する、毎日新聞社の斎藤広子さんにイベントの裏側や仕事のおもしろさを教えていただきました！



PROFILE さいとうひろこ
斎藤 広子 さん

毎日新聞社カスタマーリレーション本部 副部長。1977年、東京都生まれ。2001年毎日新聞社入社。さいたま支局や科学環境部で記者を務める。16年、毎日小学生新聞の記者に。21年から現職。



こんにちは。毎日新聞社の斎藤広子です。毎日新聞、毎日小学生新聞（毎小）の記者を20年務め、2021年から新聞と読者をつなぐ部署「カスタマーリレーション本部」で、子ども向けイベントや毎小のPRを担当しています。記者時代は地震・火山やノーベル賞物理学賞、化学賞、医学生理学賞など主に理科学分野の取材を担当していました。



料理、絵のワークショップからクイズ大会まで

——今までどんなイベントを手掛けられましたか？

23年春までに担当した子ども向けイベントは14本、すべてオンラインです。海外の料理を作りながら、その国の文化や歴史を学ぶ「毎小ワールドキッチンシリーズ」、NHK・Eテレの番組「びじゅチューン！」でおなじみのアーティスト・井上涼さんをゲストに招いた「読書感想画」のワークショップなどを開きました。

「読書感想画」のイベントは毎小で連載中の漫画が大人気の井上さんと、参加者の子どもたちが同じ物語から発想した絵を同時に描いていくという内容でした。井上さんはさすがのうまさ！子どもたちの絵もカラフルで味わいがあり、井上さんとのやりとりも楽しく、非常に印象に残っています。「校閲探偵」という毎小の連載を体験型イベントに仕立てた間違った探しのクイズ大会も好評です。神奈川県内の小学校で、児童全員が参加するイベントを開いたこともあります。



▲洗濯物がカチカチに凍る南極の寒さを紹介する観測隊員＝「南極取材へGO」のZoom画面から

現場とつなぐイベント教科書より「100倍刺激に」

——新聞社はニュースを届けるだけでなく、新聞社が子ども向けイベントや学びの支援に取り組むのはなぜでしょうか？

新聞社の役割は「読者と世の中をつなぐこと」だと思っています。どのイベントも、参加した子どもたちに「現場を見たい」「現地の人と言葉を交わしてほしい」という思いで作っています。新聞記者の経験から、現場を知ること、現地の人と直接話すことが、教科書で勉強するより100倍刺激になると思っているからです。

21年8月の「南極取材へGO」では、日本から1万4000キロ離れた南極・昭和基地とオンラインでつなぎ、南極の自然や基地での暮らしについて子どもたちに質問してもらいました。「基地ではお金が必要ですか」「犬ぞりを使っていますか」「オーロラが見える条件はありますか」など、子どもたちと観測隊員のやりとりは大人でも勉強になりました。子どもたちの緊張感のある表情も印象に残っています。

子どもたちと現地をつなぐイベントを通じて、成長の舞台を用意したいという思いを常に持って企画しています。

「『現地とつなぐ』という意味では、外国の歴史・文化を学ぶ『ワールドキッチンシリーズ』も同じですね。このイベントはどのような思いで企画されましたか？」

「ワールドキッチン」は、コロナ禍の20年8月に始まりました。休校で学校にすら行けない子どもたちに「海外の風を感じてほしい」「少しでも学びにつなぐれば」という思いで企画しました。初回はモロッコとつなぐ、現地に住む女性が案内役になって「バーチャル海外旅行」へ。その後参加者みんなでモロッコ料理を作ると言うワークショップでした。これが大変好評だったためシンガポール編、台湾編、アメリカ・ニューヨーク編とシリーズ化しました。

その後、ロシアのウクライナ侵攻で世界情勢が変わり、海外とつなぐイベントを実施するのが難しくなっていました。そこで22年6月、日本に住むウクライナ人の女性が先生役となり、みんながボルシチを作るイベントを開きました。戦争は遠い外国の話ではない、故郷が焼かれて悲しんでいる人が実際にいる——ということ子どもたちに伝えたくて企画しました。

イベントを企画するチーム内では戦争の写真や映像は子どもには重すぎるのではないかと心配する声もありました。何度も話し合っ、戦争の悲しみを直接訴えるのではなく、ウクライナの美しい景色やおいしい料理を通して、まずはウク

ライナの文化に触れてもらう内容にしました。結果的に、それが良かったかなと思っています。

真剣なまなざしと笑顔を見るために

「細かな部分まで試行錯誤しながらイベントを準備されているんですね。どのくらい前から準備を始めるのですか？」

北海道別海町の牧場とつなぐ23年5月の「毎小カントリーキッチン」食から考えるSDGs in北海道別海町」は1年がかりで準備を進めました。国内の産地と家庭をオンラインでつなぐ、子どもたちと一緒に料理を作り、食べ物からSDGsについて考える新シリーズ「カントリーキッチン」の1回目です。

舞台となった「別海ウェルネスファーム」は「人にも牛にも環境にもやさしい最新設備の牧場」と聞いていたのですが、酪農に関する知識がないので、何が最新で、機械が人をどう助けているのか勉強するところから始めました。仕組みを理解した上で、子ども向けにどうわかりやすく伝えるか、チームで知恵を絞りました。オンラインで何度も打ち合わせをして、下見にも行きました。実際にこの目で見て、私自身がやると理解できたという感覚でした。

さらに、最後まで難しかったのは配信です。これまで海外の電波の悪さに悩まされてきましたが、今回は牛舎の無線LANだけが頼みという状況でした。当日の生中継が万一途切れてしまっても大

丈夫なように、事前にたくさん動画を準備しておきました。当日はトラブルなく終えられ、本当にほっとしました。

「楽しいイベントの裏にはそんな苦勞があるんですね！イベントを運営していて喜びややりがいを感じる瞬間はありますか？」

もともと、子どもと話すのが好きで、子ども向け新聞（毎日小学生新聞）の記者に異動しました。取材やイベントでこれまで接してきたどのお子さんも、正直で、素直で、真剣で、話していると未来への希望を感じます。

特にオンラインイベントでは、一人一人の表情や様子が画面越しによく見えます。ワールドキッチンやカントリーキッチンシリーズでは、料理をしながら材料をつまみ食いたり、兄弟げんかをしていたり・・・料理やお菓子が完成し、みんなで一斉に「いただきます」をする



▲「別海ウェルネスファーム」に下見に行き、牛舎で牛のエサ寄せに挑戦しました。エサが重くてまったく寄せることができませんでした



▲「いただきます!」とともに、みんなでデザートを食べる瞬間。どの子どもも笑顔になります＝「毎小カントリーキッチン別海町編」のZoom画面から

時はどの子ども満面の笑みになります。それを見る時が一番幸せですね。先ほど紹介した「毎小カントリーキッチン別海町編」では、お子さんと一緒に真剣に見てくれていたおじいさまがいました。後日ご家族から、おじいさまが幼い頃に牛を飼っていて、牛の出産シーンなどをとても感慨深く観てくださったと聞いて、すごくうれしかったです。

「齋藤さん、本日はありがとうございました。」

※23年7月に公開した記事を基に編集しました。

おうち学習の「ワッ!」くらぶでは、新聞社のイベントや教育支援事業を定期的に紹介しています！齋藤さんにお話しいただいた取り組みのほか、「子ども記者プロジェクト」空のお仕事を取材しよう、「全国選抜小学生プログラミング大会」創作漢字コンテスト」などなどこれまで紹介した取り組みは60以上！くらぶに登録いただいた方には無料のメルマガジンでお知らせしています。



小学6年生に聞いた！

将来就きたい職業ランキング

男子

- 1位 スポーツ選手
- 2位 研究者
- 3位 ゲームクリエイター
- 4位 IT関係
- 5位 建築家
- 6位 エンジニア
- 7位 医師
- 8位 会社員 / 教員
- 10位 公務員 / 宇宙関係

女子

- 1位 漫画家・イラストレーター
- 2位 教員
- 3位 医師
- 4位 動物園・遊園地で働く人
- 5位 看護師 / 保育士
- 7位 パティシエ・パン屋
- 8位 美容師 / デザイナー / 作家・絵本作家



出典：株式会社クラレ 2023年版小学6年生の「将来就きたい職業」アンケート
 対象：2023年3月に小学校を卒業した男子373人、女子447人
 調査時期：2023年1～3月



新聞の試し読みはこちら

